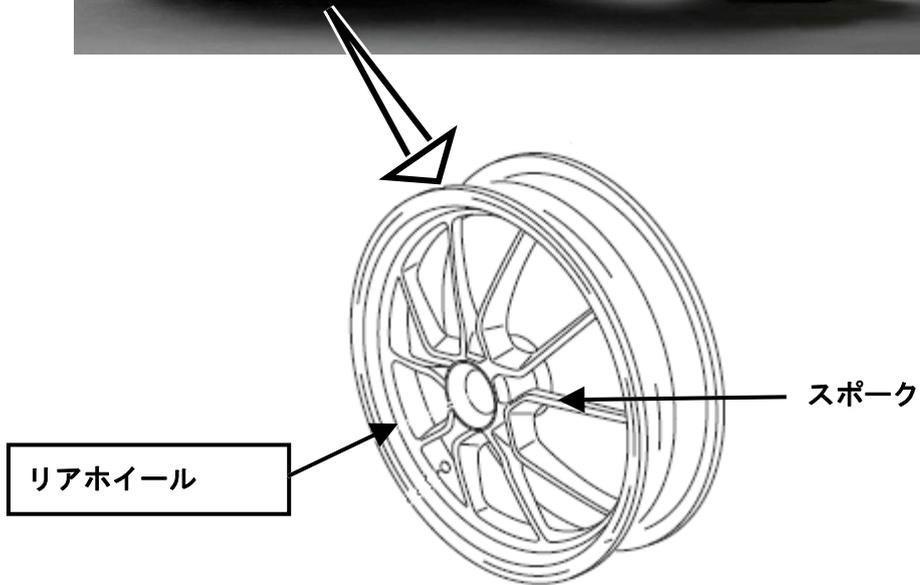


改善箇所説明図



注： は改善箇所を示す

基準不適合発生箇所

リアホイールにおいて、スポーク部の強度が不足しているため、非常に大きい負荷のかかる使用により、スポーク部に亀裂が発生する場合があります、そのままの状態で使用を続けると、当該部品が破損するおそれがある。

改善の内容

全車両、リアホイールを対策品と交換する。

識別：リアホイールのリム部に緑のペイントをする。

